

2013年度 前期				リフレクションペーパー			
学科名	電気通信工学科						
科目名	数理科学						
科目区分	人間形成科目		単位数	2	開講時期	前期	
必修・選択の別	選択						
担当者	金光滋						
授業の到達目標 (シラバスから)	・ 1変数関数の(=複素関数の)微積分を、自由自在に使えるまでに習熟する。・ 実数2個のペアとしての複素数を、線形代数との関連まで扱った、幾何学的表現として体得すること。 ・ 複素関数の合成関数の微積分を完璧に会得し、それから、対数微分法、逆三角関数の積分等が再製できること。 ・ 代数閉体である複素数体で、(留数計算によって)有理関数を部分分数に分解でき、ラプラス変換に応用できること。						
日程と内容	4/10 導入講義 4/17 等比数列の和公式と因数分解の公式 4/24 数系の演算 5/1 2次元ベクトルとしての複素数 5/8 ベキ級数による初等関数の定義 5/15 合成関数と逆関数 5/22 微分係数 5/29 連鎖法則 6/5 対数微分法 6/12 逆三角関数 6/19 部分分数分解 6/26 逆微分の計算 7/3 微分積分学の基本定理 7/10 定積分の計算 7/17 7/24 定期試験 (90分)						
成績評価基準	定期試験	70%	実技				
	臨時試験		部外評価				
	報告書・レポート	30%	プレゼンテーション				
	課題演習		計	100%			
授業到達目標の達成度	すべて達成した。						
反省点	なし。						
来年度の計画	今年度と同様であるが、英語による授業を加えるなど一層レベルアップする予定。						
授業評価アンケートに対するコメント	電気通信工学科の10名はよく頑張った。						
履修登録者数	12 名	定期試験 受験者数	12 名	合格者数	12 名	合格率	100%